



高2最終号
2016年3月19日発行
名古屋高校2学年会
http://www.meigaku.ac.jp
052-721-5275

不安と不満

西本^{たかし}聖選手を知っているか？ 1974年にドラフト外で巨人に入団。同年のドラフト1位で入団した定岡正二を抜いて1軍昇格。後に入団した江川卓と共に、不動のエースとして長島巨人を支え、1981年その江川を押さえて沢村賞を受賞する。武器は天下一品と言われたシュートで、当時パリーグ三冠王で鳴り物入りで中日に移籍した落合博満に対して全打席全球シュートを投げ、4打席1安打と封じ込め勝利投手となっている。後にその中日ドラゴンズに移籍。そこでも最多勝利投手の栄冠に輝いた。

かように華々しい成績を残した名投手だが、その栄光は人並みならぬ努力によって培われたものだ。例えばランニングの時は必ず一番外側を走る。内側の選手よりも長い距離を走る事ができるからだ。1年間走り続ければその差はかなりの物となる。また、他の選手が遊びに外出している間に部屋で筋トレをするなど、寸暇を惜しんでトレーニング。熱意が暴走した例もある。それは「下駄のトレーニング」。一枚歯の下駄を作り、それを履いて歩く。バランスの取りづらいう履き物を履くことで、重心、バランス感覚、足腰の強化の一石三鳥の効果を狙ったトレーニングだが、そのまま電車に乗ったりするものだから揺れる度に周りの人の足を踏んだりして、かなり不審な男として不気味がられたりもした。

西本がこれほどまでに努力したのは、兄の影響がある。西本の兄はドラフト1位で広島に入団した西本明和であり、西本はこの兄を大変尊敬していた。その兄が、巨人に入団したての西本に送った言葉が「不安は残してもいいが、不満は残すな」というものだ。不安は人をやる気にさせる原料になる。だから不安を感じる人間でいる。だが不満があるということは、自分をとことんまで追い詰めていない証拠だ。不満があるうちは、まだまだ自分に甘いと言うことだ。スポーツ選手が自分を鍛えるのは当たり前のこと。それを努力とは呼ばない。問題はその後、結果を出せるかどうか。お前は結果を出せない選手の仲間に入りたくないのか？ などとかなり厳しい助言をしている。しかし西本はこの言葉に発憤し、結果を残せる選手へと成長していく。

さて、いよいよ高2も終わりだ。すでに入試までは10ヶ月を切っている。君達は、結果を出せる受験生になれるだろうか。西本兄の言葉を君達に当てはめるならば、「受験生が勉強するのは当たり前の事。それを努力とは呼ばない。その先をやって初めて努力と認められる。」君達は今、不満が残らないほど勉強できているだろうか。結果を見据えて勉強しているだろうか。人よりも努力しなければ勝てない、という当たり前の事実を目を伏せてはいないか？ 工夫して、少しでも勉強時間を作り出したり、少しでも効果の上がるような学習方法を考えたりしているだろうか。

泣いても笑っても後10ヶ月弱。君達が結果を出せる受験生になれるかどうか、その第一歩は明日から始まる。春休みをどう生かすか。現実の厳しさから目を背けていては何も生まれない。この1年の反省を次に繋げよう。10ヶ月後、悔し涙を流すのではなく喜びの涙を流せる様になる。そのために、先生達は助力を惜しまない。学校を、授業を上手く使って、しっかり実力を付けていこう。

高2は終わった。次は高校生活の最後の年を、笑顔で終われるよう切に祈っている。頑張れ！

次年度の動きについて

高3になって最初の登校日は4/7(木)の始業式です。新クラスは当日4階の教室に貼り出されています。

当日の動きは以下の通りです。

- 8:20 4階の新クラスに集合。番号順に着席。SHR
- 8:50 グラウンドにて始業式、対面式(雨天は新教室)
- 9:20 教室に戻ってSHRの続き

*当日は教科書の配布も行います。大きめのカバンを持ってきて下さい。

4/13はPTA学年集会

次年度始まってすぐの4/13(水)に、第1回高3PTA学年集会を行います。新学年会の紹介、学年方針などの説明を行います。その後、クラス集会も行います。クラス役員を選出などが行われます。お忙しい中ではあると思いますが、是非ご参加下さいますようよろしくお願いいたします(詳しい案内は始業式に配付します)。

4/12, 13は実力テスト

4/12(火), 13(水)には、第一回の実力テストが行われます。春休みの勉強の結果が相当問われます。指定校推薦に関して重要な試験であり、一般入試の指針にもなる大事な試験です。しっかり準備して頑張りましょう。(範囲は別紙配布済み)

日	1限(80分)	2限(60分)	3限(60分)	4限(60分)
4/12	英語	理系：社会(日本史/地理/ 倫理政経) 文系：社会①(倫理政経)	数学①	数学②
4/13	国語	理系：理科②(化学) 文系：社会②(日本史/ 世界史)	理系：理科①(物理/生物) 文系：理科(生物基礎+化学基礎/ 地学基礎)	

今後の予定

- 4/6(水) 入学式
- 4/7(木) 始業式、対面式
- 4/8(金) 再試(～13)
- 4/9(土) 学校休業日
- 4/12(火) 高3実力テスト(～13)、検尿
- 4/13(水) 高3PTA学年集会
- 4/14(木) 身体測定・歯科検診、聴力検査



(裏に続く)

春の特別レシピ ミラノ風カツレツに挑戦!

材料 (4人分)

牛ロース肉・・・400g
アスパラ・・・4束
パン粉・・・適量
パルミジャーノ・レッジャーノ 大さじ2
卵・・・4個
バター・・・100g
サラダ油・・・100cc
塩・・・ひとつまみ
レモン・・・輪切り4枚



作り方

1. 牛肉をラップに包み、肉たたきで薄くのばすように叩く。
2. アスパラの表面の皮をむき、少し歯ごたえが残るくらいまで塩ゆでする。
3. ボウルにパン粉とパルミジャーノ・レッジャーノを混ぜ、塩を振った1の肉を入れまんべんなくまぶす。
4. 溶き卵に3をつけ、もう一度3の衣をつける (肉にパン粉をしみこませるようにたっぷりつけ、上から押さえつける)。
5. フライパンにバター、サラダ油を熱し、4の肉をフライパンを回しながら中火で焼く。片面をよく焼いたら、1度余分な油を捨て、再び反対の面を焼く。
6. 2のアスパラを皿に取り、5のカツをペーパータオルで油を取りつつタテに細く切る。
7. アスパラの上にバターを乗せ、6のカツを皿に盛り、レモンを添える。

*油で揚げずに焼いて作るのがミラノ風カツレツ。揚げ物ではないので危険も少なく安心です。

*パルミジャーノ・レッジャーノは、イタリアを代表するチーズのこと。大きなお店に行くと売っていますが、無ければ粉チーズで代用して下さい。

*細く切ったカツと、固めに茹でたアスパラを交互に食べると、歯ごたえの似て異なる面白い食感が楽しめます。

*料理に自信のある人は、パン粉も自作しましょう。ブリオッシュ生地のパンを買ってきて、フードプロセッサにかけてパン粉にすると、バターの風味が効いて一層美味しくなります。

業務連絡

I先生が学年通信第24号でお知らせした目標を達成しました。



名 又 証

中村本陣店
愛知県名古屋市中村区佐古前町16-3
5 TEL 052-482-4811

公式Facebookページにて
ココイチの最新情報を配信中!!

No-01050-010

2015年12月19日 16時36分 1名

伝票No-00309 テーブル 8

メニュー

→ ボークカレー 1個 ¥1,146

★ロースカツ 1個

400g 1個

10辛 1個